

まほろば秦野通信

令和4年3月1日

タイトル	<p align="center">県内市で唯一の取り組み 臨時特別給付金対象世帯に食糧支援</p>
When (いつ)	2月20日(日曜日)
Where (どこで)	<ul style="list-style-type: none"> ・中栄信用金庫駅前支店 ・堀川公民館 ・鶴巻地区社協拠点ほっとワーク ・北公民館 ・新田町自治会館
Who (だれが)	<p>◆共催 秦野市、市社会福祉協議会</p> <p>◆協力(当日の食糧配布) 民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会、ソロプチミスト</p> <p>◆対象(16,300世帯) 臨時特別給付金対象世帯(住民税非課税世帯)</p>
What (なにを)	食糧品は300世帯分用意し、お米やカップ麺、缶詰などの基本セットのほか、野菜や日用品の中から必要なものを持ち帰っていただきました。
How (どのように)	今回の事業は、令和3年11月に発足した食料事業庁内プロジェクト会議において決定し、臨時特別給付金対象世帯に対し、給付金に関する確認書とともに、食糧支援事業をお知らせする文書を送付し、周知しました。
Why (なぜ)	なお、市の調べでは、臨時特別給付金と合わせて食糧支援を行ったのは、県内市では当市だけでした。
今回の実績	<p>5会場合計658人</p> <p>※297人には基本セットが渡せましたが、想定以上の来場者があったため、後日引き換え対応としています。</p>
過去の実績 (食糧支援事業)	<p>◆1回目 令和3年8月1日 秦野市役所</p> <p>◆2回目 令和3年10月3日 おおねふれあい館及び西公民館</p>
今後の取り組み	この事業は、市単独ではなく、社会福祉協議会やボランティア団体、地域みなさんらと力を合わせた取り組みとして、今後も実施していきたいと考えています。
問い合わせ	<p>生活援護課生活支援担当 前</p> <p>電話：0463-82-7393</p>